

令和2年8月19日

「子どもと公民館のかかわりについて」

南湖公民館運営審議会会長 亀山 計次

私たちの子ども時代を想起したとき、遊びから得た多くの体験が人間形成に大きくかかわったことが良くわかります。

そこでこどもの「あそび」を文化としてとらえ、取り組むことが望ましいと思います。

遊びは、子どもの心身を養ううえで格好な手段です。特に、自然の中で遊ぶことが大切なことで、現に、子どもたちが自然に触れた時の生き生きとした姿を見てもわかります。しかし、そのあそび場が失われているのが現実です。その結果、子どもたちの遊びがみえなくなっていないですか。

遊びを通じて生まれるものは

1、人間性が生まれ思いやりのある感性が育まれる

自然は広く深い、そこでは心が和み他人を思いやる素直な気持ちが生まれる。

2、社会性が生まれ視野が広がる

遊びのルールから決めたことは守ること、間違いは直す、他人に迷惑をかけない、困ったときは助け合う、お互い協力する大切さを学ぶ。

3、協調性が生まれ仲間意識が強まる

先輩後輩の関係が自然に組み込まれ、役割分担ができ、仲間同士の協調性が生まれて皆が楽しむ場が作られる。

4、創造性が生まれ思考力が高まる

遊び方は自分たちで考えだす。本来、子どもたちは遊びの天才です。楽しむことを想像し挑戦して達成感を味わうことで成長します。

自然と遊びの多様性（どんな遊び）遊びを・発想・創造・達成・共有。川遊び（相模川左岸の農業用水・治水～松尾川・千の川・小出川・駒寄川）

魚捕り・しじみとり・水門水泳・千の川の草焼・野草摘み（せり・よもぎ）田園遊び（自給自足・川と一体）～生物の宝庫・タニシ・ドジョウ・ザリガニ・とんぼ・いなご・蛙・カタケとり

外遊び（家の庭）～メンコ・ビー玉・ベーゴマ・大山ゴマ・竹馬・凧あげ・縄跳び・けん玉・竹けん玉・水豆紙鉄砲・馬乗り・輪回し・キャンプ・水泳・もの作り（道具の使い方）～将棋凧・竹馬・四つ手網・ウサギ小屋・飛行機・お祭り（豊かな感性）～各神社例祭夜店と芝居・お十夜（3日間）・浜降祭・えんま様・盆踊り・ダルマ市・稲荷講・餅つき  
現代社会の子どもの外あそび（機会をつくる）

いろいろな遊びを子ども自身が発想し、それを創造し、挑戦することが大事。